

## 【種類別明細書の記入例】 種類別明細書(一覧表)について

この種類別明細書(一覧表)は、資産の異動がある場合は、申告書と一緒に提出してください。

- ・この表は、前年1月1日現在の全資産(前年度の申告内容)を印字してあります。
- ・評価額、課税標準額については、令和8年度の数値が入っています。

異動区分欄(昨年と比較して、**資産に増加・減少・修正があった場合**に記入します)

1. 減少: プリントされている資産が減少した場合は、**異動区分「1」に赤いボールペンで○**をしてください。
2. 修正: プリントされている資産の名称、数値等に誤りがある場合は、**異動区分「2」に赤いボールペンで○**をし、**修正箇所を二重線で抹消して、その上に正しい名称や数値等を記入**してください。
3. 増加: 新規に増加の資産がある場合は、空いている行に**異動区分「3」に赤いボールペンで○**をし、**資産の名称から耐用年数まで追記**してください。  
記入しきれない場合は、種類別明細書(増加資産・全資産用)へ記入してください。書式は、市役所税務課または市役所ホームページにあります。

令和 8 年度		種類別明細書(一覧表)		※ 行政区		住所		世帯		※ ページ	
番号	異動区分	番号	種類区分	住所	法	※ 行政区	住所	世帯	※ ページ	※ 枚のうち	
1	構 築 物	4	航 空 機	小諸市相生町三丁目3-3						枚のうち	
2	機 械 及 び 装 置	5	車 両 及 び 運 搬 具	氏名 株式会社 小諸市役所工業						枚のうち	
3	船	6	工 具、器 具 及 び 備 品							枚のうち	

(資産の種類欄には、上記の区分番号を記入してください。)

行	異動区分	資産の種類	品目番号 (1点No.)	資産コード	資 産 の 名 称 (漢字・カタカナ・数字・英字で 記入してください。30字以内)	取得年月 年 月	取得価額 千 円	耐用年数	※ 減価 残 存 率	※ 1月1日現在 - 理論帳簿価額	※ 1月1日現在 評 価 額	※ 課税標準の特例 率	※ 課税標準額	※ 税額の特例	※ 事 由
01	1 2 3	1			フェンス	1 4 26 11	700 000	10	0.794						
02	1 2 3	2			太陽光発電設備	1 4 26 11	29 000 000	17							
03	1 2 3	2			乗用車刈機 <del>草刈機</del>	1 4 27 3	370 000	7							
04	1 2 3	6			机・椅子 他	3 4 25 3	500,000	8							
05	1 2 3	6			パソコン	1 5 7 6	300,000	4							1
06	1 2 3														

### ○摘要

- ・課税標準の特例がある資産については「特例」と記入してください。
- ・その他、該当資産の価額決定にあたって必要な事項があれば記入してください。

### ○増加事由

- ・資産が増加したことの事由について、下の1~4の該当する番号を記入してください。
1. 新品取得
  2. 中古取得
  3. 異動による受け入れ
  4. その他

### ○取得年月

- ・資産を取得(購入、製作)した年月を記入してください。
  - ※月日ではないのでご注意ください。
  - ・年号は、下の1~5の該当する番号を記入してください。
1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 5. 令和

### ○取得価額

- ・該当資産の取得価額を記入してください。
- ・なお、最下段の合計額を修正する必要はありません。

### ○耐用年数

- ・「減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表」を参考に、耐用年数を記入してください。

※減価残存率から課税標準額は記入する必要はありません。